第59回
日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会

SAGES Fundamentalシリーズ
Fundamental Use of Surgical Energy (FUSE) ハンズオン

明日から実践！

電気メスの基礎と安全使用のためのハンズオン（FUSEセミナー）

絶縁部を介しても起こる損傷

鉗子間距離が非常に近い
単孔式手術の環境下でおこる損傷

2019年9月13日（金）
9:30～11:00

会場　国立京都国際会館
Room C-1（ハンズオン会場①）

定員　40名

対象　研修医から若手医師、指導医まですべての先生

参加費　無料

参加申込：第59回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会HP（http://jsgoe59.umin.jp/）よりお申込みいただけます。

定員になり次第、参加登録を締め切らせていただきますが、ハンズオンの聴講・見学は可能です。
見学席をご準備しておりますが、限りがありますのでお早めに会場にお越しください。

司会　**山本 泰弘** 先生
久我山病院　産婦人科

講師　**渡邊 祐介** 先生
北海道大学大学院医学研究科　消化器外科分野II

概　要

毎日のように使う電気メス、本当に理解して使っていますか？ 電気メスでヒヤッとしたことはありませんか？ 電気メスに関連する医療事故が起こり死亡例も報告される中、エネルギーデバイスについて学ぶ機会は非常に限られています。

Fundamental Use of Surgical Energy（FUSE）は米国消化器内視鏡外科学会（SAGES）によって開発されたエネルギーデバイスの基礎から有害事象の起こるメカニズムまで充実した内容を学ぶことのできる唯一の公式プログラムです（http://www.fuseprogram.org）。ここでは、電気メスの基礎から内視鏡外科手術ならびに単孔式手術の環境下で起こりうる合併症のメカニズムまで、ハンズオンを通じて電気メスへの理解を深めていただきます。また、ERBE社 VIOシステムの出力についてもわかりやすく解説していきます。
外科医を目指す研修医からベテラン外科医まで、すべての先生に満足していただける目から鱗の内容が満載。明日から電気メスの使い方が変わります！

例）絶縁不良による臓器損傷（消化管穿孔）、絶縁不良がないにも関わらず損傷が起こる事例、単孔式手術に潜むリスク、臓器損傷など。

共催｜第59回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会｜株式会社アムコ